

丸井清泰 きよたか まるい 精神病学・精神分析学者、理学・医学博士。明治十九年（二月）二十七日生。産科生れ。昭和十八年八月十九日歿（二六六）九三。大正二年東京帝國大學醫科大學卒。東北帝大教授、のち弘前大學學長。

譯著の、フロイド著『日常生活に於ける精神病理』（譯、昭和十六年二月五日岩波書店「岩波文庫」）、『精神分析學』の起源と發達（昭和）二十六年六月、二十日醫學書院「醫家叢書」）等。